



三菱重工 冷蔵冷凍ユニット

PUA15L8

仕様書

添付図面

1. 外形図

室外ユニット・・・・・・・・LRK000Z031
室内ユニット・・・・・・・・LRK000Z037
付属品・・・・・・・・LRK000Z010

2. 冷媒系統図・・・・・・・・LRK000Z040

3. 電気回路図・・・・・・・・LRK000Z043

日付 2013年 1月 11日

認可	坪野	担当	佐藤
----	----	----	----

三菱重工業株式会社

仕様書番号	訂符	業別	配布先	業別サイズ
ESP-PL-7194	△	1 / 4	XX	A4=1-4



要目表

(50/60Hz)

システム型式			PUA15L8
使用 範囲	庫内温度設定範囲	℃	-25~-5
	外気温度範囲	℃	-15~+40
	※冷却能力	kW	1.37/1.50
	※消費電力	kW	1.865/2.25
	※運転電流	A	7.3/8.0
性 能	始動電流	A	55/52
	電源		AC 三相 200V 50/60Hz
高圧ガス保安法区分			届出不要
室 外 ユ ニ ト	型式		PUA15L8-C
	外装 (マンセル記号)		ページ (5Y 7/2)
	外形寸法 (幅×奥行×高さ)	mm	940×390×832
	冷 却 機 装 置	型式	DS1836T1
		出力 (極数)	W 1800 (2)
		電源	AC 三相 200V 50/60Hz
		冷凍機油	α68HES
	冷 媒 装 置	凝縮器	クロスフィンパイプ式
		種類	R404A
		封入量	kg 2.5 (出荷時)
		送風機	ファン径 mm φ400 (×1個)
	送 風 機 装 置	風量	m ³ /min 18.0/17.5
		タイプ	コンデンサラン型モータ (×1個)
		出力 (極数)	W 20 (6)
		電源	AC 単相 200V 50/60Hz
	保護装置		高圧遮断装置、過負荷保護装置、過熱防止サーモスタット
	冷媒配管	ガス配管 mm	φ15.88
		液配管 mm	φ9.52
	騒音値	dB (A)	47/48
	製品質量	kg	75
室 内 ユ ニ ト	型式		PUA15L8-E
	外装		アルミニウム板
	外形寸法 (幅×奥行×高さ)		1160×410×215
	冷 却 機 装 置	蒸発器	クロスフィンパイプ式
		種類	R404A
		封入量	kg 0 (出荷時 ヘリウムガス封入)
		冷媒制御装置	温度式自動膨張弁
	送 風 機 装 置	送風機	ファン径 mm φ250 (×2個)
		風量	m ³ /min 22.1/24.6
		タイプ	コンデンサラン型モータ (×2個)
		出力 (極数)	W 10 (4)
		電源	AC 単相 200V 50/60Hz
	除 霜 機 装 置	除霜方式	逆サイクル除霜方式
		ドレンパンヒータ	ホットパイプ方式
		ドレンホースヒータ	W 23
	保護装置		温度ヒューズ (モータ・ヒータ)
	配 管	冷媒 ガス配管 mm	φ15.88
		液配管 mm	φ9.52
		ドレン mm	φ35 (OD)
	製品質量	kg	16
リ モ コ ン ス イ チ	外装 (マンセル記号)		シルキーホワイト (2.5Y8.9/1)
	外形寸法 (幅×奥行×高さ)	mm	120×120×21.8
	運転制御		電子温度調節器
	表示灯		運転・除霜・デジタル表示 (アカ)
	スイッチ		運転/停止・除霜・設定
付属品		kg 0.12	接続ケーブル・ドレンホース、ドレンヒータ

注。(1) ※印は庫内温度-20℃、外気 (凝縮器吸込空気) 温度32℃、冷媒配管長5mで無着霜の場合を示します。
(2) 騒音値は反響の少ない無響室などの部屋で、外気温度32℃、測定位置：製品正面1m、高さ1mの位置における値 (Aスケール) を示します。実際の据え付け状態では、周囲の反響などの影響を受け、表示値より大きくなります。



使用範囲

システム型式		PUA15L8
項目（単位）		
電源電圧	V	定格電圧±10%
庫内温度設定範囲	℃	-25～-5
使用周囲温度範囲	℃	-15～40
配管長さ	最大配管長さ	m
	最大高低差	m
		30
		5

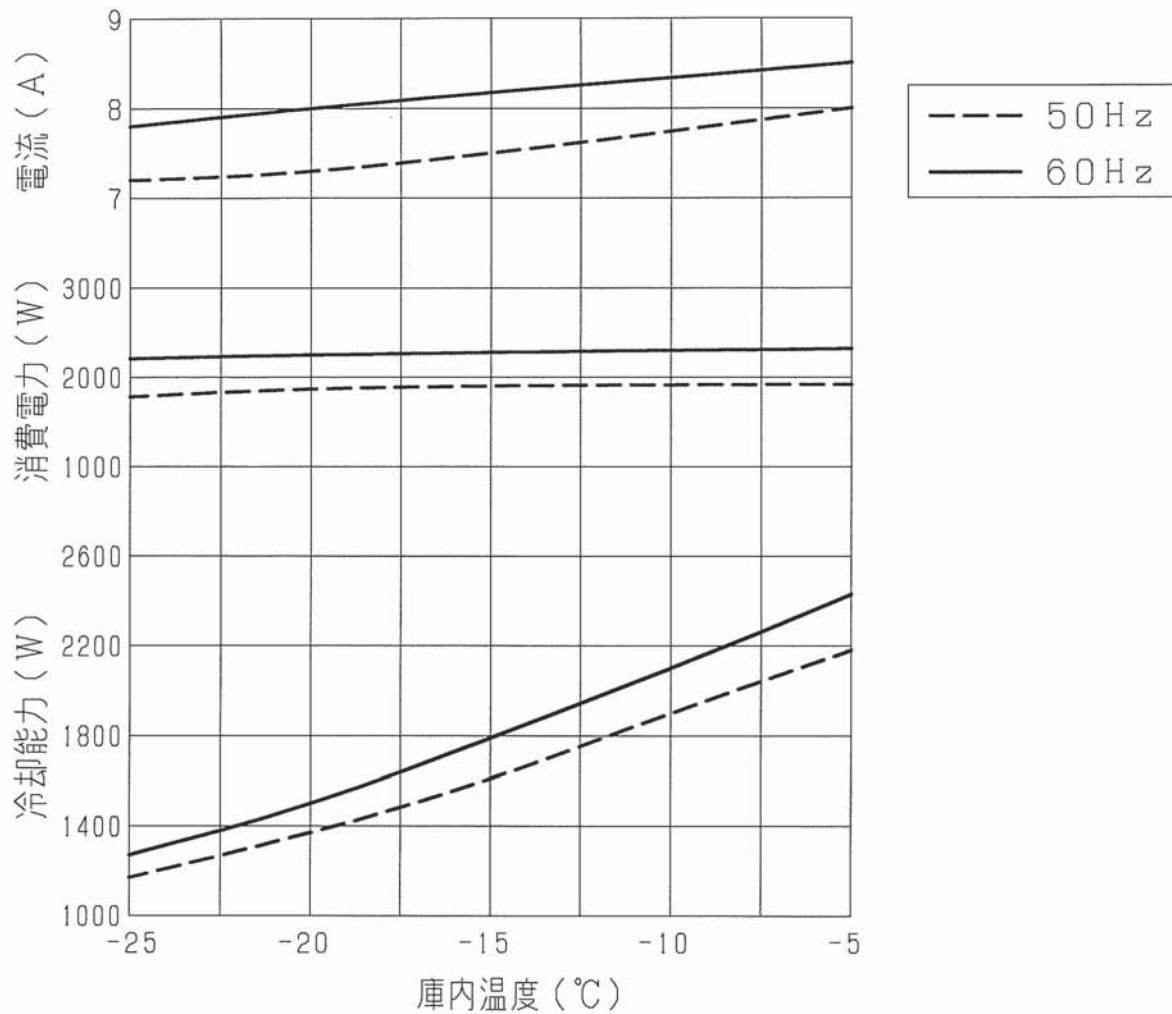
ご使用上の注意事項

1. この製品は国内向一般冷蔵・冷凍用のセパレート型ユニットです。
2. エーテル、ベンジン等揮発性、引火性、爆発性の薬品や発熱物は貯蔵しないでください。
3. 動植物、精密機器、血清・ワクチンなどの医薬品および美術品の保存など特殊用途には使わないでください。
4. 酸、塩分等腐食性ガスを発生する貯蔵物は直接庫内に入れないでください。
必ず密閉容器又は食品用ラップフィルムに包んで保管してください。
5. 加湿器の蒸気が直接あたるところには設置しないでください。
6. 運転中の室内ユニットのドレンパンやキャビネットには露付き（霜付き）が生じますので、室内ユニット下側に漏れて困る物などを置かないでください。
7. 次のような場所への設置はしないでください。ユニットが故障する原因となります。
 - ・油（機械油も含む）の飛沫・蒸気の多い場所
 - ・温泉地など硫化ガスの多い場所
 - ・可燃性ガスの発生・流入などの恐れがある場所
 - ・雨風が浸入するような場所（屋内設置の製品）
 - ・海岸地帯の塩分の多い場所
 - ・酸性またはアルカリ性の雰囲気のある場所
8. 冷蔵庫の扉の開閉頻度が多く、また、開放時間が長いと蒸発器に異常着霜し冷却および除霜不良の原因となります。
冷蔵庫の扉の開け放しはしないでください。
9. 貯蔵物の解凍事故等への拡大につながらないように、警報装置に設置および温度管理システムの確立をお願いします。
10. 電磁波を発生する医療機器などを使用するときは、ユニットの誤作動防止に注意してください。
電磁波の発信面をユニットの電気品箱に向けないようにしてください。
電磁波の空中電播の影響をさけるため、電磁波を発信する機器、ラジオなどは、ユニットより6m以上離してください。
11. 据付けサービススペースについては、製品付属の据付点検要領書を参照してください。



能力曲線

PUA15L8



項 目	庫内温度 (°C)				
	-25	-20	-15	-10	-5
冷却能力 (W)	1170/1270	1370/1500	1610/1790	1900/2100	2180/2430
消費電力 (W)	1780/2210	1865/2250	1900/2280	1915/2300	1920/2320
電 流 (A)	7.2/7.8	7.3/8.0	7.5/8.2	7.7/8.3	8.0/8.5

注。(1) 本曲線は、定格電源、周囲温度：32℃、配管長：5mで蒸発器が無着霜時の値を示します。